

練馬稲門会 練稲 Press

No.016

第17回ニューイヤーコンサート大盛況の予兆！

練馬稲門会創立45周年記念の掉尾を飾るイベントと位置付けた第17回ニューイヤーコンサートは、いよいよ明年1月13日(土)、武蔵野音楽大学ベートーヴェンホールで開催されます。チケットはすでに完売となり、開演を待つばかりとなりました。

今回、早稲田大学交響楽団(ワセオケ)は2月からの欧州遠征を控えて猛練習を重ね、演奏の充実度は際立っていると伝えられています。さらに特別企画としてベートーヴェンホール付設のパイプオルガンの音色が加わることで、一層の盛り上がりが期待されます。

この演奏会には練馬区在住の校友ばかりでなく、都内各稲門会やワセオケファンが多数詰めかける予定で大盛況となることが予想されます。新春の一夜にワセオケの華麗な演奏を一緒に楽しみましょう！

練馬稲門会設立45周年記念FINAL
第17回 New Year's Concert 2024
at ベートーヴェンホール

2024年1月13日(土)
14:00開場 15:00開演
管弦楽：早稲田大学交響楽団
指揮：菅根大介

ソプラノ 高橋 真由子
ピアノ 山崎 真由子

ピアノ 山崎 真由子
ピアノ 山崎 真由子

武蔵野音楽大学
パイプオルガンの
コラボが実現！！

このコンサートの売上金の一部は
練馬区みどり育む基金に寄附致します。

チケット：3,500円(税込)
2023年10月22日(日)
チケットお申込み：Ticketa! <https://ticketa.net/>

お問い合わせ：
mssh@ncc2003@gmail.com
070-3536-4179(受付)

主催：練馬稲門会
後援：練馬区、早稲田大学校友会、竹園団員

J:COM

「東海七福神巡り」1月6日に

新年の開運招福の恒例行事として実施してきた七福神巡り。今回は10年ぶりとなる「東海七福神巡り」です。大森海岸から旧東海道を品川方面へ、八巻部長の名解説を聴きながら歩きます。

多くの善男善女の参加をお待ちしております。

開催日：令和6年1月6日(土)

集合：京浜急行「大森海岸駅」改札外／13:00
(昼食を済ませて集合してください。)

会費：500円(ただし施設への入場料は別途)

懇親会：実施予定(詳細未定)

雨天時：前日24:00時点での

降水確率が50%以上の場合は中止とします。

申込み：12月31日(日)までに

必ず藤澤幹事まで参加連絡を願います。

携帯 090-4391-7665

メール mssh.fjsw@gmail.com

2024「新春の集い」のご案内

新しい年の始まりにあたり、練馬稲門会会員相互の懇親を図るため下記の通り新春の集いを開催します。今回の演物は津軽三味線と和太鼓です。新年らしく景気のいい元気の出る演奏が披露されます。皆さんどうぞお揃いでお出かけください。

1. 日時 2月23日(金・祝) 17:00
2. 場所 練馬区立区民・産業プラザ
ココネリホール
3. 演目 津軽三味線「早稲田大学津軽三味線
愛好会 三津巴」
和太鼓「御諏訪太鼓 奏番衆」
4. 会費 5,000円(弁当・飲み物付き)
当日受付にて
(お酒の持ち込みは大歓迎です！)



練馬稲門会創立45周年記念コンペ開催実施報告 (主催：練馬稲門会ゴルフ部会)

10月31日(火)高坂カントリークラブにて、練馬稲門会創立45周年を記念し、絶好のゴルフ日和の中で、総勢50名の大きなコンペを開催しました。

練馬稲門会からは、石井会長をはじめ、37名(女性6名)、近隣稲門会から13名のご参加を頂き、楽しく、にぎやかに、秋の武蔵野の中で皆さんプレーされたと思います。

競技は新ペリア方式とし、優勝から3位まで、言うに及ばず、様々な賞を設け、表彰パーティは和やかなうちに進み、優勝は杉並稲門会/安藤さん、準優勝は世田谷稲門会/榎並さん、3位は奥ゆかしく我が練馬稲門会/根岸さんでした。女性優勝は野村さん(練馬)、ベストグロス世田谷/旭さんでした。

また、優勝者と、45位(45周年を祝して)黒河佳代子さんには、石井会長より、ニューイヤーコンサートのペアチケットが贈られました。

今回初めて、ドラコンではなく、ドラ短賞(一番飛ばな

かった方)も設け、ユニークな賞だと近隣稲門会のみなさんからは注目を浴びました。

(名誉のため受賞者のお名前は伏せさせていただきます)

締の挨拶として、練馬稲門会ゴルフ部三宅部会長より、ご参加の皆さんに御礼と帰路の安全をお願いをして散会しました。

(追記：参加近隣稲門会は、文京・板橋・新宿・豊島・中野・杉並・世田谷)

尚、当ゴルフ部会では、毎月、月例コンペを実施しております。是非、多くの方のご参加をおまちしております。

(文責：三宅成嘉・昭和51年商)

三宅成嘉ゴルフ部会長



ワセダスポーツを楽しむ会 (小島 忠夫/記)

東京六大学秋季リーグ早慶野球観戦記

10月29日(日)、勝ち点を奪った方が優勝という大一番、早稲田は初戦を9回逆転サヨナラ勝利し、優勝に大手を掛けた2回戦をネット裏席で観戦。

初回、先発伊藤樹投手は制球が定まらず、連打と四球で満塁のピンチ。ここから慶応の栗林選手と宮崎選手に連続適時打を浴び2点を先制される。なおも無死満塁でどうなるかと心配したが、後続を断ちこのピンチを凌いだ。6回早稲田は2死から四球と山崎秀選手の左前打で1、2塁としたが、熊田選手が2塁ゴロに倒れ、慶応の1年生投手竹内を捉えられない。7回、早稲田の前田投手は、2死一、三塁とされた後、暴投で三塁走者の生還を許し、更に宮崎選手に3塁打を打たれ2失点。8回早稲田は四球で2死2、3塁とするが、代打の1年生、岡西選手が三振で得点できず。9回も2死から左前打で出塁するが遊ゴロで試合終了、0対4で敗北。勝負は第3戦に持ち越し。

観戦後、清龍高田馬場店で華岡先輩と小川、照山両氏も飲み会に加わり、第3戦の勝利を期待し痛飲。

参加者：松澤英明、八巻孝夫、石川益巳、山下太郎、斎藤幸子、小島忠夫、華岡正泰、小川義裕、照山忠利。



第100回ラグビー早慶戦観戦記

11月23日、国立競技場での第100回ラグビー早慶戦に、指定席19名、自由席5名、合計24名の会員が観戦。

早大は序盤から果敢に敵陣に切り込み、開始3分、BKとFWが一体となった展開でWTB矢崎がオフロードしてLO池本につなぎ、最後はSH島本に渡し、先制ゴール。前半9分、5Mのラインアウトからモールで押し込み、FL安垣がグランディング。20分も、スクラムからFB伊藤主将がトライ。その後、慶大の反撃で2トライを返されたが、42分、早大はモールからトライ、28対14で折り返す。

後半3分、HO佐藤が約40Mのランで矢崎につなぎトライ。しかし、14分、慶大のモールに押されトライされる。その後、両校のディフェンスが頑張り、30分間停滞する展開が続いたが、45分、ラインアウトからボールを奪い、15人全員で徐々にラインを押し上げ、最後は松沼がゴールし、最終スコア42対19で第100回記念試合を早大が制す。

指定席には最高齢93歳の華岡先輩もお元気で観戦、又2名の女性、斎藤幸子さんとシンガーソングライターの奥土井美香さん及び2名の奥様が花を添えた。観戦後、清龍高田馬場店で祝勝会を開催。

参加者：華岡正泰、柳次郎、安芸氏、吉井滋、穂山幹夫、松澤英明、小林大輔、仲山典美、富岡晃、小島忠夫、喜々津和夫、照山忠利、平田慎一郎、山口光朗、野田貞之と友人、大堀卓夫妻、桂純二夫妻、大橋良樹、松下俊夫、斎藤幸子、奥土井美香。



私の早稲田の部活

高橋 正英



もう50数年も前のことなのに、この初めはよく覚えている。

受験競争で、敗残の身になりながらなんとか生き永らえて、高田馬場駅から早稲田界限に行き着いた。あたりは、まだ大学紛争の余波で騒然として見当もつかない雑踏の中、大学構内は新入生募集の机が並んでいた。

ともかく少しでも新入学生を奪い取るうとする気配のなかで、一向にそんな雰囲気のない机があって、担当者すら不在、しばらくしてようやく一人が現れて、「へえー来てくれるの……？」と言わんばかりの返答。このくらいのんきなどころなら、心もとな私でも居られそうだと云われるがまま、指示された、グラウンド坂下前、19号館の屋上のプレハブの部屋まで登ってきた。これが、早稲田大学天文同好会、その後の私の4年、またそれからの数十年を無言にして気持ちを支えてくれたものになった。

天文。というだけあって、圧倒的に理工学部のメンバーが集まっていた。あの理工学部の場所から部室までは歩いて30分以上はあるのだが、よく理工の彼らはその距離をいとわず通ってきていたと思う。

いつも部会に顔を出すのは10人前後、活動内容としては休暇を利用して流星観測や天体写真撮影など。

ところで、先日早稲田祭で我々OBも、久しぶりに集まろうという話になった。皆が卒業後、現役のころはそれぞれの都合で一堂に集まることもかなわなかったが、もう、そんな束縛からも離れて、ちょうど学生時代のような自由な気分に浸れた。

今回のOB会での参加者は、1000人程であったらしく、会場の高田牧舎には入りきれないほど、そりゃーそうだ、私たちのころから時代が数十年も回転したのだし、とうなずける。

こんなのんきなメンバーの集まりでも、中にはアメリカのNASAへ行って宇宙へ飛び立った後輩もいたらしい。

これからも早稲田大学天文同好会が存続する限りなんとなく、天文。にひかれてやってきて、それからの大学生活に大きな影響を受ける新入生がいるのだろうか。ちょうどあの頃の私のように、ふらつとやってきて。

(昭和45年政経)

やっぱり早稲田が好き

渡辺 徹



私は、県立日川高校という山梨県下で3番目に古い伝統校に学区外から受験し、何とか合格したのですが、数学、英語、国語、論文試験の、一番得意な論文を時間の配分を間違え白紙で受験、それでも奇跡で合格した。

入学時は進学組ではなく、楽しかった。2年に進級、そこが地獄、周りが異常に優秀そうに見える、劣等感に苛まれ、完全なノイローゼ、成績は最下位で3年間を終え、大学受験突入、結果浪人。

田舎から上京し、早稲田予備校昼間部に入學したが、10月ぐらゐまではノイローゼ状態が続き、予備校も行った行かなかつたり、10月の英語の講師で当時早稲田の政経の講師であった萩野先生の講義を受け、開眼した。

「男というのは、寝ないでもやるんだ、寝るな男じゃないか!!」よし寝ないでやってやる。ここからラスト3カ月本当に勉強した。やった!! 受かった早稲田大学商学部。

入学し、4カ月ぐらゐは授業あつたけど、学費値上げ反対闘争で、学校封鎖、

五月病、何もする気がない。そんな中、吉田拓郎に出会えた「どうしてこんなに悲しいんだろう」。

誰かの誘いで7月ぐらゐにフォークソングクラブに入り、その年の早稲田祭にも出場。それなりに楽しかったけど、やっぱり一人がいい。それから以降2年からは、よくバイトをした、本当に勉強をした記憶がなく、遊びどうし、遊んだ。卒業する気もなかった。

卒業時、学園紛争で、卒業試験がなく、論文試験で助かった。私の場合、2年次深酒でゼミ遅刻履修できず、3年次ゲタで行ってゼミお断り。なので2単位余計にレポート提出せねばならず、大変な論文量だった。

何とか卒業の目的はついたが、就職活動は終わっているし、コネもなし。加山雄三(可が山ほど優3つ)の成績表をもつて企業へ飛び込み開始、結局地方新聞で募集していた「カシオ計算機」に第5次募集で拾ってもらった。

カラオケで知り合った三田会の方が、「慶応って1年1年しつかり単位を取らないと留年しちゃうんだよ、だから義務教育で、ずくと培養された型にハマった人が多く、絆は強いよ」なんて話をしてきた。そう言われてみれば、慶応ってそんな気がする。

自由で束縛されない校風、「花は桜木男は早稲田」今は「花は桜木女も早稲田」かな。集まり散じて人は変われど、仰ぐは同じき理想の光、やっぱり早稲田が好き。

(昭和50年商)

「政経女子」の悲哀を乗り越えて

石塚 順子



生意気で世の中に反発してばかりいた私は、どうしても早稲田に入りたかったのですが、私が政経学部に入學した1980年はまだ「女子学生亡国論」の亡霊がキャンパスに漂っていて、「女子はどうせ家庭に入ってしまうから」という理由で、政治学科500人、経済1000人のところ、女子はそれぞれ30人で足切りされていました。

田舎（文字通り田んぼの真ん中にある）の女子校からいきなり男だらけのキャンパスに通うことになって、毎日戸惑うばかりでした。

当時はすでに、学生運動は一般学生とは程遠い存在になっていました。政治について学ぶサークルを探したのですが、過激なところに入ってしまったはいけな

いと思いい「学生の手帖」で大学公認サークルを探したところ、政治経済研究会と雄弁会の二つが見つかりました。

まず、研究会の方を訪ねてみたのですが、とてもついて行けそうになく、雄弁会に回ったのですが、少女漫画で想像していた大学生とは全く違う野太いオジサンのような声が聞こえてきて、怖くてドアを開けられませんでした。

入れぬままの4日目に、可憐な美少女とドアの前で出くわし、「(同室の) 仏教青年会に入会に来られたんですか?」と訊いたところ「雄弁会です」と言うので、「私もです」と便乗して入室しました。今「雄弁会にいた」と言うとき皆さん驚かれるのですが、実際はこんな経緯でした。

伯父には「お前は女の道を踏み外したな」と言われました。明るく楽しい学生生活を送りたくてテニスサークルなども探したのですが、どこからも「ワセダの女の子は取ってないんだよ」と言われ、政経女子には合コンもなく、淋しい学生時代でした。

同級生は私以外美人ばかりで、そんなところも劣等感の塊になっていました。それで、3年生の時に、学校に届けを出して許可を得た上で、フランスに1年間逃亡しました。ヘミングウェイも言うように、若い時パリで過ごしたことは、その後の人生に大きな影響を及ぼしました。卒業後は、四大女子にはまだまだ仕事

がなかったため外資系金融機関に就職し、6年間ロンドンで仕事をし、翻訳業を経て、今は早稲田精神昂揚会出身の先輩が作った言論誌で働いています。

編集部は1人を除いて全員早稲田、プライベートも稲門の方との飲み会に呼ばれることが多く、毎日が稲門会のように思っています。練馬稲門会でも、よろしくお願ひ申し上げます。

なお、ベストセラーになった『銃・病原菌・鉄』は下訳を担当しましたので、あとがきに私の名前があります。

(昭和60年政経)

ラゴス育ち・早実出身・早大柔道部卒

駒井 正秀



早稲田大学での4年間は、体育局柔道部に所属し、3年生の時に東伏見の柔道部寮に入り、卒業までの2年間は大変厳しい合宿生活を経験しました。4年生の時には参段を取得し、主務として早大柔道部の運営に携わりながら、早慶戦(20人対20人の勝ち抜き戦)や東京学生体重別(60kg以下級)大会の個人戦などに参戦し、自分の実力以上の結果を残すことが出来ました。早実の3年間を合わせる

と実に7年間貴重な青春時代を柔道に賭けた訳です。

元々柔道を始めたのは、私が小3の時、柔道家の亡父に半強制的に町道場に通わされたからです。周りはドラマ「柔道一直線」が大人気の時で一条直也に憧れて来た人ばかりでした。彼等の大半が早々と夢に破れ他のスポーツに切り替えるのを見て、凄く羨ましかったことを今もよく憶えています。

その3年後(小6の時)、父の仕事の関係でナイジェリアのラゴスに移っても柔道が続け、そこで父が警察学校の師範として日本柔道を丁寧に指導する姿がありました。

国民性が「嘘つきで怠惰」とまで言わ

れていたナイジェリア人をして父の柔道の話を真剣に学ぼうとする姿は今も忘れられません。父は彼等に、嘉納治五郎師範が創始した講道館柔道の指針として掲げられている「精力善用」「自他共栄」を【Maximum effect by minimum effort seeks mutual welfare and prosperity】という英語で伝えていました。この英訳は今も私が海外の柔道愛好家と会話する際の説明に役立っています。

早稲田大学を卒業後、カシオ計算機(株)に入社し6年後(ベルリンの壁崩壊直後)ポーランドのワルシャワ駐在員事務所長として赴任した際、現役バリバリのポーランド代表選手達に柔道の指針について説明したり、同国での日本文化週間に柔道をデモンストレーションしたりする機会に恵まれました。その後ドイツのハンブルグ駐在時にも、ロシアのモスクワ駐在時にも、国際的に人気の高い柔道の指針を伝えることで、現地の人達と親睦を深めることが出来ました。

こんな私がこの度、練馬稲門会に入会させて頂いたのは、趣味のテニスとカラオケ(ジャズ・ヴォーカル)を習い始めた所です)の部会が2つも揃っているのを知ったためです。

今年選層でシニア社員になったばかりの私に早実での恩師から、「還暦というのは第2の青春時代の始まり!」とアドバイス頂きました。

この第2の青春時代を是非、練馬稲門会の皆様と共にテニスやカラオケや交流会などを通じて楽しみたいと思っておりますので、どうか宜しくお願ひ申し上げます(昭和61年教育学部社会科学科専修卒)。

(昭和61年教育)

「あれもこれも清き長良川のおかげかな…」

河井 洋介

●自然豊かな土地柄で戦国時代をしのぼせる遺跡も

私の故郷岐阜県は、北部で山の多い飛騨地方と南部で比較的平らな美濃地方に分かれています。飛騨地方には世界遺産の白川郷、小京都といわれる高山、北アルプスの峰々など自然豊かな土地柄です。他方、美濃地方は濃尾平野の北端に位置し、濃尾三川と呼ばれる木曾川、長良川、揖斐川が流れ、水の豊かなところです。

この地には岐阜城をはじめ戦国時代をしのぼせる遺跡が多く、1600年の関ヶ原の戦いの古戦場跡も県の南西部に残されています。徳川家康が本陣を敷いた赤坂や、小早川秀秋が1万5千の軍勢を置いた松尾山へは今でも上ることができ、そこから見下ろす古戦場跡は胸がドキドキするような光景です。

●全国で唯一河川の水浴場に選定された長良川

このように岐阜県のお国自慢はたくさんありますが、の中で私が一番好きで、自慢したいのは長良川です。日本三大清流は四万十川、柿田川、長良川といわれています。だが誰が何と言おうと日本一の清流は長良川です。夏の盆踊りで有名な郡上の大日ヶ岳に源を発し、美濃地方を南下して伊勢湾にとうとうと流れる長良川、その水の清さは素晴らしい。

環境庁の「日本の水浴場 88 選」に全国で唯一河川の水浴場に選定されたのは長良川です。私が結婚前に、家内を岐阜の実家に連れて行ったとき、帰りの列車の中で、「岐



岐阜市内を流れる長良川



金華山と長良川



長良川の鶴飼

卓のお水っておいしいね」と言っていた。これも清き長良川のおかげかな。

この川にかかる金華橋あたりから金華山を背景に眺める長良川の景色も見逃せません。山口誓子は岐阜を訪れた時「鶴の川の迅さよ時の流れより」と詠っています。この句の「鶴の川」とは鶴飼で有名な長良川のことで。

●1300年の伝統を誇る幻想的な長良川の鶴飼

長良川の鶴飼は1300年の伝統を誇る夏の風物詩です。伝統の装束に身を包んだ鶴匠が船上から鶴を操って鮎を取る古典的な漁法です。鶴匠一人当たり、紐で結んだ12羽の鶴を川面に放ち、かがり火に驚いて川底から上がってきた鮎を鶴がくわえとるわけです。一羽の鶴が2〜3匹の鮎をとらえてのどにためると、鶴匠は紐を引いて鶴を舟に引き上げ竹かごの中にその鮎を吐き出させる、これらの様子が観光客の乗る鶴飼舟から間近に見られます。

私が小学生のころ、町内会の親子15名ほどで川船を一艘借り切って鶴飼見物をした時のことを今でも鮮明に覚えています。この時、船頭さんがアルミの大きなヤカンをざぶりと川に入れ、川水をタププリ汲んで、船上の七輪で茶を沸かしてみんなにふるまってくれました。これも清き長良川のおかげかな。

鶴飼は毎年5月中旬から10月中旬まで、雨天以外は毎夜長良橋付近で行われます。月が落ちて暗くなったころ上流から数隻の鶴飼舟が松明を燃やして下ってきます。実に幻想的な光景です。今から300年以上前にこの地を訪れた松尾芭蕉は「おもしろうてやがて悲しき鶴舟かな」と詠んでいます。

5月から10月の間に岐阜を訪れる方は、ぜひこの鶴飼を見物してみてください。(昭和45年商)

チャイニーズレストラン
「茶平」
大小宴会承ります
オーナー 小島 滋(昭48年社会)



「2023年度稲門祭」報告

早稲田大学校友会の最大イベントである稲門祭は、去る10月22日(日)晴天の下盛大に開催されました。キャンパス内は各地稲門会の出店が並び多くの人波が行き交い、秋の1日のふるさと帰りを楽しみました。

練馬稲門会はコロナ以前と同じように大隈庭園にテント出店、「練馬みんなのパン屋ブルーベリー」の手作りパンを販売し好評裏に完売を果たしました。今回はまだコロナの影響が完全に払拭されていないとの判断から安全を考慮してアルコール類の提供が認められなかったことで若干の物足りなさが感じられましたが、それでもキャンパスでは多種多彩のイベントが繰り広げられ、活況を呈しました。大隈講堂ではワセオケが「心のふるさと早稲田」を奏でるコンサート(練馬稲門会が企画・プロデュース)でなじみの曲を演奏し、同小講堂では「日本の伝統WA芸」で松浪千紫さんが琴と三味線を披露、祭典の盛り上げに大いに貢献しました。



光が丘ローズガーデンコンサート

秋晴れの好天に恵まれた10月29日、恒例となった光が丘ローズガーデンコンサートが開かれました。



Autum Festivalのハイライトを飾るイベントに今年もワセオケ弦楽四重奏団が、野外会場に出演し、モーツァルト/アイネクライネナハトムジーク、チャイコフスキー/弦楽四重奏曲第1番よりアンダンテカンタービレ、ボロディン/弦楽四重奏曲第2番ほかの名曲を流麗に演奏し、詰めかけた聴衆から拍手喝采を浴びました。

練馬稲門会からは20名の皆さんがこれに参加、演奏終了後は芝生広場に移動して「野外の集い」を開催、持ち寄った飲み物とおつまみで大いに懇親を深めました。演奏を終えた楽団の学生もこの輪に加わり、秋の一日を共に楽しむことができましたが、ちょうどこの日は東京6大学野球の優勝をかけた早慶2回戦と重なったため、参加者が例年より若干少なめだったことが心残りではありました。

練馬稲門会「区長表彰」を受賞

練馬稲門会はこの度日頃の活動が評価され区長表彰を受けることとなり、11月7日、前川区長から当会の石井弘美会長に表彰状が授与されました。



練馬稲門会は活動の目的の一つに「地元練馬区の発展に貢献すること」を掲げ活動を続けていますが、今回の表彰の対象となったのは「練馬区のみどり推進に対する貢献」です。当会は毎年新春に早稲田大学交響楽団によるニューイヤーコンサートを開催し、地元に対して良質のクラシック音楽を提供しています。それに加えこのコンサートの売上金の一部を毎回「練馬みどりの葉っぱい基金」に寄付してきました。練馬区は緑をシンボルカラーに定め区内の緑化に注力しており、私たちの活動はこれを後押しするものです。

奇しくも今年は当会創立45周年であり、この節目の年の受賞は誠に意義深いものがあります。これを機に練馬区当局とは今後さらに協力関係を深めていきたいと思っております。



石井建設株式会社

代表取締役 石井弘美 (昭和57年理工)

〒165-0031 東京都中野区上鷲宮4-10-3 TEL:03-3999-1361 FAX:03-3999-1328



いしざき内科

(賛助会員:石崎 淳朗)

胃内視鏡検査 / 超音波(腹部・甲状腺その他)

石神井町3-30-20 TEL.(03)6913-3925

富士街道沿い 石神井庁舎南



編集・発行:広報チーム

照山 忠利 鈴木 奎三郎 岡田 吉郎 橋口 奈保 富塚 昇

発行所:〒176-0012 練馬区豊玉北6-13-4 第10小野ビル3F 練馬稲門会事務局 TEL.070(3526)4179 FAX.03(4243)2759